

(変更日) 2019年4月1日

学校法人 藍野大学 一般事業主行動計画

育児を含めた教職員のワーク・ライフ・バランスを目的とし、教職員が働きやすい環境を整えるため、また、医療系教育機関の特色を生かし、地域社会への貢献が求められる教育機関の義務を果たすため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 2019年4月1日～2023年3月31日までの 4年間

2. 内容

目標1：仕事と家庭の十分な両立を目的とした所定外労働時間の削減に努める。

これに関連して年間を通じてのノー残業デーの設定、実施を周知徹底し実施ができていない部署については実施できる環境づくりを行う。

<対策>

2019年4月～ ノー残業デーについて、年間を通じての設定、実施

2019年5月～ ノー残業デーの実施

2019年5月～ 各従業員のノー残業デー実施による所定外労働時間の変動についての確認を行い、所定外労働時間が著しい者がいる部署については各部署長と面談を行い問題点の確認を行い、順次改善を図る。

目標2：地域社会の子育て支援のため、本学教員（助産師・保健師等）が講師を務め、赤ちゃん、子どもとの接し方のアドバイス、疑問、悩み相談等の支援講座を開催する。講座中は赤ちゃん、子どもの対応は本学のボランティア学生が行い、講座中の一時ではあるが参加者が子育てから自由になる環境づくりを行う。また、同年代の赤ちゃん、子どもを持つ参加者同士のコミュニティ形成の一環を担うことを目的とする

<対策>

2019年4月～ 支援講座の開催